

施設名: _____

氏名: _____

1. HK1.保護者支援・子育て支援の意義【亀崎美沙子講師】

問題	保護者に対して、個別的な配慮を行う必要性が高いと考えられるのは、どのような場合ですか？思いつく限り、挙げてみましょう。(「子育て支援の基本」より出題)
回答	子どもに障害や発達上の課題が見られる場合、外国籍家庭、保護者に不適切な養育や育児不安が見られる場合、保護者自身が心身の不調や障害を抱えている場合、子どもに慢性疾患がある場合、多胎児を育てている場合、ステップファミリー、ひとり親家庭、経済的困窮を抱えている場合等

2. HK2.保護者に対する相談援助1【大方美香講師】

問題	保護者への関わり方についてどのような配慮が必要でしょうか。
回答	・いつも同じ保護者と長時間話さない。声をかけていない保護者はいないかに気を付ける。忙しい保護者は家に帰ってからでも食事等の準備がある。話が長くなり過ぎないように配慮が必要。「けんか」「噛みつき」など、マイナスの内容は、報告はするが「家でも叱ってください」というようなことは言わない。子どもと保護者の関係を悪くしてしまう。保護者は生徒ではないことを忘れない。先生と言われるが、子どもの先生であって、保護者の先生ではない。人と人との会話が重要である。

3. HK3.保護者に対する相談援助2【田尻さやか講師】

問題	グループの力を使った子育て支援に大切な職員間チームの作り方について述べてください。
回答	・場当たりの活動ではなく、計画を立て、ひとりで抱え込まずに実施する ・チームワークの視点(方向性機能、内容性機能、関係性機能)を活かし、実施していく ・広い視野(時間的、空間的)でとらえ、客観的に具体的にできることを考えていく ・職員間のチームワークについて、情緒的な結びつきだけでなく、役割として尊重しあう関係を構築する などの視点が入っているとよい。

4. HK4.保護者に対する相談援助3【高城恵子講師】

問題	保護者から、受け入れられない様な理不尽な要望を出された時、「まずはどう対応しましょう」と講師は述べていますか。
回答	「できません」とすぐに否定しないで、まずはその話を聞いて、その保護者の思いを受けとめる。

5. HK5.地域における子育て支援の実際【松田妙子講師】

問題	あなたの地域の親子にとって、資源として「インフォーマル」なものを5つあげてみましょう。
回答	親子に評判なパン屋さん、子育て情報を掲示してくれているスーパー、長年開催されているおやこ文庫 自主保育グループ、リトミックサークルなどなど

6. HK6.児童虐待【佐藤まゆみ講師】

問題	児童虐待の予防についてどのように考える必要がありますか。
回答	回答に含まれる必要がある内容としては、 ・保育所に求められる予防の役割は早期発見・早期対応であること ・虐待の要因となることがあっても、その要因に対して適切な支援を届けることができれば虐待は防ぐことができること。虐待の連鎖についても同様に、適切な支援と継続的で丁寧な関わりによって防ぐことができること 等が記載されるとよいと思います。

7. HK7.関係機関との連携・地域資源の活用【矢萩恭子講師】

問題	個別支援が必要なケースに関して、関係機関や専門職、地域資源と連携・活用を行う上での留意点について、自園の実践事例(2事例以上)に沿ってまとめましょう。
回答	・園での実践事例を基に、連携や活用上の留意事項が具体的に振り返られ、今後へ向けて改善点や取り組むべき対応が考えられている ・保育所保育指針解説に説明されている個別支援が必要なケースについて、あるいは、子どもの貧困にかかわるケースについて、在園・在宅家庭問わず、2事例以上が挙げられている ・ソーシャルワークの基本的姿勢や知識・技術等への理解の必要性について言及されている ・地域の実情に応じた日常的な関係性の重要性に具体的に触れられている